ワークショップ最終検討案 ^{現況建物と将来イメージ}

2025/3/29 楢山コミュニティセンター ワークショップ最終案説明会



敷地面積:4,509.92㎡、延床面積:1,647.84㎡

現況写真



延床面積:約1,000㎡

ワークショップ最終検討案 模型写真

楢山コミュニティセンターワークショップ 最終案説明会

ワークショップ最終検討案 平面配置

- ■延床面積を約 1,000 ㎡、うち体育館は約 400 ㎡として諸室を増やす。 体育館の出入口は複数設け、利便性を高める。
- ■広い敷地を活かした平屋とすることで、E Vや階段が不要になり、その分の面積を有効に使用できる。また、初期費用やメンテナンス費用の低減を期待できる。
- ■車両と歩行者の動線を分離して安全 を確保する。 駐車場は台数を増設し、場内に車路 を設ける。
- ■東側の舗装広場は屋外活動やキッチンカーのスペースとなり、西側の芝生広場は車両の出入りのない安全な活動の場として、子どもの遊び場にもなる。通り抜け可能な建物とすることで楢山緑地や保育園と連携した施設となる。
- ■舗装広場と芝生広場をつなぐ広い廊下は、単なる通り抜け空間ではなく、 椅子やテーブルを置いて談話もできるスペースとする。
- ■上部に庇のある縁側テラスを設置。 降雨雪時の出入りを楽にし、読書や おしゃべり、子どもたちの活動の場 としても利用できる。

